

2024年  
令和6年

# 左義長まつり

ご案内

**駐車場の案内**

3/16日(土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 市役所臨時駐車場(無料)・・・特に時間指定なし</li> <li>2 市営小幡観光駐車場・・・9:00~17:00(510円) 17:00~無料</li> <li>3 多賀観光駐車場(あきんどの里)・・・9:00~19:00(500円)</li> </ul>
3/17日(日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 市役所臨時駐車場(無料)・・・特に時間指定なし</li> <li>2 市営小幡観光駐車場・・・9:00~17:00(510円) 17:00~無料</li> <li>3 多賀観光駐車場(あきんどの里)・・・9:00~22:00(500円)</li> <li>4 織長商店臨時駐車場・・・9:00~22:00(500円)</li> </ul>

※左義長まつりではドローン(カメラ付マルチコプター)の使用を禁止しています。

**重要伝統的建造物群保存地区**

**八幡山(鶴翼山)**

9:00~17:00 (15分間隔で運行)  
山頂から琵琶湖や町並みを一望できます。

**八幡山ロープウェイ**

**宮内町**

**八幡宮**

**第二区**

**多賀観光駐車場(500円)**

**第一区**

**参和会**

**紫竹会**

**市営小幡観光駐車場**

**市役所臨時駐車場**

**近江八幡駅北口観光案内所**

**近江八幡臨時バス発着場**

**近江八幡駅**

**至 京都・大津**

**至 安土・彦根・長浜**

**レンタサイクル**

**近江八幡左義長保存会HP**  
<https://www.sagicho.net/>

**左義長祭の唄**

作詞 長谷川 港  
作曲 向井 弥三郎

ハアー  
弥生半ばの左義長祭  
ダシがねり出すにぎやかに  
おどり出したる信長公の  
由緒残したこの祭り

ハアー  
天下奇祭の左義長おどり  
馬場は火の海人の波

ハアー  
日車禮八幡城山おうて  
火防厄除よいお宮

ハアー  
おどり出したる信長公の  
由緒残したこの祭り

チヨウヤレ  
チヨウサジヤ

**左義長の起源・いわれ**

左義長まつりは全国的には正月15日前後に、正月の松飾りや注連縄(しめなわ)を集めて焼く火祭りの行事として行われます。近江八幡の左義長まつりも江戸時代には1月の14日・15日に執り行われていたようですが、明治時代に入ってから、太陽暦の採用に伴い3月に変更され、昭和40年代からは3月14日・15日に近い土日曜日に開催されるようになりました。

元来、近江八幡の左義長は安土城下で行われていたもので、城主であった織田信長自らも踊り出たと伝えられています。織田信長亡き後、八幡山山下に移住してきた人々は、既に4月に行われていた八幡まつりに参加を申し入れましたが、松明の奉納場所が無く、また新参とのことで断られたため、これに対して、安土で行われていた左義長まつりを始めたことが起源とされているとも伝えられています。

## 左義長まつり日程

- ▼3月16日(土)**
- 午後12:30~
    - 左義長宮入(日牟禮八幡宮馬場にて)
    - ※奉納される左義長ダシが一堂(13基)に会します。
    - 撮影チャンス!**
  - 午後1:00~
    - 渡御神幸祭(日牟禮八幡宮本殿にて)
    - ※出発前に役員が整列し祭礼を執り行います。
    - ※この際に、左義長ダシコンクールの審査も行われます。
  - 午後1:30~
    - 渡御出発(-----)のコース)
    - ※渡御とは、神社祭礼で御神霊が神輿などで巡行すること。
    - ※馬には神主や祭運営委員会名誉会長(近江八幡市長)が乗り、猿田彦・太鼓が進み、赤紙を持った御稚児さん、その後に各町の左義長が続きます。
    - ※本年は、八幡中学校の太鼓演奏は予定されていません。
  - 午後5:30~
    - 渡御帰着・渡御還幸祭 左義長ダシコンクール審査発表・表彰式(日牟禮八幡宮能舞台にて)
  - 午後6:00~9:00
    - 左義長宿入り・左義長ダシ飾り(各左義長宿★印にて)
    - ※天候、町内都合によって変更されます。

- ▼3月17日(日)**
- 午前10:00~
    - 左義長大祭(日牟禮八幡宮拝殿にて)
    - ※本殿にて宮司が祝詞を奏上し、雅楽で巫女が舞を奏します。なお、祭りの間に拝殿に神輿が飾られます。その神輿の周りで、列席する役員や各町内の方々から玉串を捧げ参拝されます。
  - 午前中から夕方
    - 左義長自由げい歩 町内を自由に練り歩きます
    - ※日牟禮八幡宮馬場を中心に組み合わせ(ケンカと呼ばれるダシ同士のぶつけ合い)が行われます。
  - 午後6:00~
    - 鳥居前「廻れ廻れ(マッセマッセ)」
    - ※奉火の順番に従って順々に日牟禮八幡宮を目指します。
  - 午後8:00~
    - 左義長5基一斉奉火
  - 午後8:20~
    - 奉納順の6番以下順次奉火
  - 午後10:40~
    - 最終の左義長を奉火

**街角無料案内**

左義長まつり期間中の両日、観光ボランティアガイド協会が白雲館、日牟禮八幡宮、八幡堀に待機しています。(10:30~15:00)

近江八幡観光ボランティアガイド協会 <https://www.omi8guide.com/>

**第64回 左義長まつり 写真コンクール**

5年ぶりの開催!  
プリント部門・インスタ部門に分けて審査します

**応募締切 4月15日(月)**

※撮影時のマナーを守り、祭行事の迷惑にならないようご注意ください。

詳細はこちら

主催:近江八幡市・全日本写真連盟滋賀県本部

**左義長まつり**

**テレビ放送のご案内**

ZTVコミュニティチャンネル11ch

生中継 3月17日 19:00~21:15

再放送 3月24日 14:00~16:30  
31日

**西川甚五郎邸 特別公開**

創業より460年を誇り、近江商人を代表する一人であり、寝具の西川で知られる西川甚五郎邸を特別公開します。(5日間 計10回公開)

4/18~22 午前 10:00~ 午後 13:30~

**ヴォーリス建築 特別公開&ツアー**

通常是非公開や要予約のヴォーリス建築(ウォーターハウス記念館、旧吉田邸、アンドリュース記念館、ヴォーリス記念館)の公開やヴォーリス記念館の敷地長によるツアーを実施します。

4/26~5/6 左記期間中にて実施

詳細や申し込みは、チラシをご参照ください(近日中に完成予定)  
お問合せは 近江八幡観光物産協会 0748-32-7003まで

**左義長の制作**

左義長は松明、ダシ、12月(赤紙)の3つの部分を一本(基)にし、前後に棒を通し、つり縄で括り回め御輿のように担ぐように作り上げます(これを全体を左義長と呼びます)。

町内の人々の手作りにより、約2ヶ月間をかけてその年の干支に因んだ物を主とし、テーマを決めて制作されますが、この素材が、穀物(大豆、黒豆、小豆、胡麻等)や海産物(鰹節、昆布、すめ、干魚等)などの食物を使って、その素材の色を活かして作り上げることが大きな特徴です。各町とも優勝を目指して今年も良いダシが完成しました。

**近江八幡の左義長“豆情報”**

近江八幡の左義長は、県内外での活動も積極的に参加しています。

過去には、1969年(昭和44年)の大阪での御堂筋パレード、翌年の“大阪万博”には「お祭り広場」(8/8~10)に、秩父夜祭(埼玉)や祇園祭(京都)等とともに出演しました。

近年では、2012年3月、高島屋(東京日本橋)での催事「滋賀の観光物産展・大近江展」の会場内に展示した他、2012年8月には、TV映画「女信長」主演:天海祐希の撮影のため、京都(東映太秦撮影所)へ、2016年10月、長浜市での「日本のまつりin長浜」に、左義長とともに多くの市民が参加しました。

滋賀第一交通タクシー

0120-377-535

近江八幡駅北口観光案内所

0748-33-6061 (8:30~17:00)


近江タクシー湖東

0748-37-0106



# 令和6年(2024年) 左義長ダシ説明

奉納町	命題	製作者	主な使用材料	製作の意図の説明
第一区	独眼竜政宗	第一区有志会	スルメ・カワハギ・削り節・とろろ昆布・昆布・海苔・砂糖・黒豆・あられ・紅茶・かんぴょう・寒天・紫芋・一味唐辛子・そうめん等	奥州の武将伊達政宗公は武勇、知略、戦術に長けていたとされ、英傑に対して与えられる「独眼竜」という異名を受けました。五月人形の鯉が龍となり、政宗公の化身として兜の前に現れる様子を製作しました。時代が過ぎても独眼竜の名で愛される政宗公のように、皆様が誰からも愛される存在になるようお願いを込めて奉納します。
第二区	近江竜神孔	第二区左義長製作委員会	友白髪・焼かまぼこ・スルメ・寒天・黒豆・パセリ・栗・道明寺粉・ひじき・黒ウーロン茶・みじん粉・くすきり・にぼし・ポークジャーキー・ガム・アマランサス	竜は古来より「水を司る神」として崇められてきました。日本一の湖（琵琶湖）を有する滋賀県にも数多くの「竜伝説」が語られています。全ての生き物の命の源である水を各地に送る水脈に竜は存在し、人々を見守る神として街中の地下から時にはマンホールを通して現れるイメージを形にして、今年のダシを奉納致します。
参和会	「力帯」	参和会ダシ製作一同	かわはぎ、スルメ、昆布シート、ガム、道明寺粉、玉ねぎの皮、バジルシート、ゴマ、黒豆、干瓢、とも白髪、等々	帯の始まりは腰紐のみを巻き、そこに狩猟で用いる道具を挿していたことに始まります。身体を取り締めるものである帯は、生命にかかわる呪術的な力をも有すると考えられ、安産祈願のための腹帯や力帯などに用いられています。神秘的な力にあやかりたいという思いから龍柄が使われることもあり、邪気を払い幸運を引き寄せるとされています。
仲屋町	大地の恵み	Suwai All Stars	玉ねぎ ※食材提供ご協力 JA きたみらい(北海道)、 きてか〜な、仲屋町関係者の皆様	大地の恵みより生まれし龍が炎と共に舞い上がり、やがて雨となり、再び大地に恵みと安寧をもたらす、そんな 2 日間を演じきることを約束いたします。
為心町	雲外蒼天 〜鯉滝昇りて 龍となる〜	為心町ダシ製作部	カワハギ・棕櫚の皮・鱧シート・海老・鮭の皮・竹の子・スルメ・干瓢・おぼろ昆布シート・みじん粉・乾燥葱・牡蠣殻・乾燥フカヒレ	古来より龍はその神秘的な姿から、成功・発展の象徴、また鯉は滝を昇るその姿から、力強さ・忍耐強さの象徴とされ、鏢等の刀装具のデザインとして、広く親しまれてきました。鯉が激流に立ち向かい、雲を突き抜け、終には龍となるこの伝説の如く幾多の困難に立ち向かう人々の未来に希望の有らん事を祈念し、奉納致します。
宮内町	復興への龍吠 松島瑞巖寺の 奥州王	宮内町	カワハギ・スルメ・寿司巻き昆布・寒天・ローリ工、食用花（コーンフラワー）・ドライフルーツ・ヒマワリの種、野菜シート(カボチャ)・海苔・青海苔	慶長三陸地震で被災した仙台藩の復興に手腕を奮った伊達政宗。独眼竜を弔う松島瑞巖寺には邪気を祓い繁栄を表す孔雀と、再生と幸福の象徴牡丹の襷絵。年頭の能登半島地震の爪痕は未だ癒えないが、再興した杜の都の如く一日も早い復興と安寧を願う奥州の龍王が、瑞巖寺の孔雀と牡丹を従え、重見天日の祈りと共に降臨します。
魚屋町	枯木竜吟	魚屋町青年部	エイヒレ・干しカワハギ・人工フカヒレ・スルメ・とろろ昆布・海苔・あられ・大豆・パスタ・マカロニ・等	棚の奥底で埃をかぶる古ぼけた大皿。昔は宴の中心を飾っていたこの皿も、今は寂しく眠るのみ。そこに現れた竜神が皿に命を吹き込み、皿は再び黄金の輝きを取り戻す。魚屋町は、衰えたものが勢いを取り戻す様子をこの左義長で表現しました。そして、この左義長を能登半島地震の被災地の一日も早い復興を祈願して奉納します。

左义长祭 左义长祭是一个热闹非凡、富有戏剧性的节庆，迄今已经有 4 个多世纪的历史。它每年在近江八幡举办，标志着春天的开始。庆典的特色包括装饰鲜亮华丽的“左义长”花车游行、对抗推挤的角力比拼，以及最后焚烧左义长祭神的火热高潮。活动持续两天，在最靠近 3 月 15 日的周末举行。左义长祭现已被指定为国家非物质文化遗产。	左義長祭 左義長祭是一個熱鬧非凡、富有戲劇性的節慶，每年在近江八幡舉辦，標誌著春天的開始，迄今已有超過 400 年歷史。慶典的特色包括裝飾鮮豔華麗的「左義長」花車遊行、對抗推擠的角力比賽，以及最後焚燒左義長祭神的高潮。活動持續兩天，在最靠近 3 月 15 日的週末舉行。左義長祭現已被指定為國家非物質民俗文化財產。	 「この解説文は観光庁の地域観光資源の多言語解説整備支援事業で作成しました」
--	--	--

奉納町	命題	製作者	主な使用材料	製作の意図の説明
新町通り	勇往邁進 ~ Compasses over maps ~	新翔会	ひまわりの種・ホタルイカ・干しエビ・マカロニ・麩菓子・干しぶどう、岩海苔・いりごま、大豆・スルメ・板とろろ・ポップコーン・押し麦、黒米・干瓢・干し椎茸・微塵粉・板海苔・紅生姜・干し肉・岩塩・ザラメ	「春は花、夏ほととぎす、秋は月、冬雪さえて冷しかりけり」この歌は、季節の移り変わりとの一生が巡ることを詠った和歌です。新たな春の訪れに感謝し、地図(=決められた道)ではなく、信念を宿した羅針盤が示す先へ人生という大海原を泳ぐ「龍」の如く突き進みたいという想いを乗せて左義長を奉納します。
紫竹会	いでよ、龍神 そして願いを かなえたまえ!!	紫竹左義長実行委員会	焼きアジ・スルメ・カワハギ・エイヒレ・春雨・葛切り・マカロニ・グリーンパスタ・ココナッツパウダー・唐辛子・黒豆・コーン・海苔	伊勢祭神の豊受大神がイザナギ・イザナミに伝えけた太古の占図は、描かれた龍体 48 文字に神々が宿り「神の座席図」と言われ、秘められた力は、明るい未来へと進む羅針盤となる。また四神獣の龍神を現世に召喚し、大地の怒りや鬼による破壊など混沌とした世の中に、安寧の祈りを言霊に込め、天下泰平を願い奉納いたします。
本町	ちへいてんせい 地平天成	本町青年会	クコの実・ゴマ・えび・タラシート・干瓢・ピーマン・とろろ・スルメ・高野豆腐	龍は地の平安を意味し、鳳凰は復興を意味する伝説上の生物とされています。盃に描かれる菊には古来より日本で最も愛された華の一つで、「菊を飾ると福が来る」とも言われます。龍と鳳凰と人が菊の盃を交わすことで、震災を含め様々な災禍からの少しでも早い復興と、全ての人への招福を祈念し奉納いたします。
池田町	と翔んで龍神 こころ湖国より 愛を込めて	池田町ダシ制作部	アジ・スルメ・エイヒレ・大豆・黒豆・金時豆・とうもろこし・梅干し・のしか・ひじき・ごまめ	水に恵まれし近江の国では、古くから水、雨を司る龍神を崇拜してきました。また雷に似た太鼓の轟音も、大地に雨を降らし我が国に豊作をもたらすと言われます。今年の池田町一同は、太太鼓と雷鼓の律動に共鳴した龍神の姿に、紛争や災害など混乱の多い世界各地へ恵みや豊かさがもたらされることを願い奉納します。
十区會	りゅうほうていしゅう 龍鳳呈祥	十区會左義長まつり実行委員会	黒豆・大豆・人参・えびせん・するめ・にぼし・ドライフルーツ	水や大地を司る龍と幸福をもたらすとされる鳳凰は共に神様と人との仲立ちをする存在とされており二つは切っても切れない関係で、陰と陽の様に両方揃って存在する事でバランスが保たれより縁起の良い象徴とされている。龍鳳の相乗効果が昨今の天変地異の地平天成を祈願しまして奉納いたします。
第十一区	きゅうりゅうへき 九龍壁 〜守護龍神〜	第十一区ダシ制作有志	カワハギ・スルメ・友白髪・白板昆布・黄金糖・干びょう・瓦せんべい・丸せんべい・紫蘇・一味・パスタ・胡麻・白麦・桜エビ・青のり・黒ベツパー・ポップコーン・小豆・大豆・パン粉・もち米・クコの実・ガム等	「九龍壁」は、明・清時代に王宮や庭園の門前に盛んに建てられた門壁でこの技巧は後に日本へ様々な形で伝承された。龍は風水的に縁起良く、皇帝の象徴として運氣が上がる・トラブルを避ける力があるとされている。本年はこの緻密で絢爛な壁をモチーフに、雷と幸福をもたらす龍を配し、世の中が華やかに回復することを祈念し奉納します。